



【短時間】

子ども達と毎日楽しく過ごしている日はあっという間に過ぎていました。作品展後からカウントダウンが始まり、1日ずつ減っていくのを見て、子ども達自身も卒園をするということを少しずつ実感している様子が伝わります。

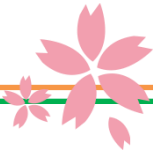
4月はまだ少し幼い表情をしていた子ども達。しかし、今は年長組という意識を一人ひとりがもち、卒園式に向けて、一所懸命がんばっています。

進学をととても楽しみにしている子、少し不安そうにしている子がいます。しかし、新しい友だちができ、新しい先生に会うことで成長ができるのが子ども達です。1年間、子どもの成長を保護者の方と一緒に見ることができたことに感謝いたします。1年間ありがとうございました。(ゆり組 高橋)

子どもたちと出会った4月からあっという間に1年がたとうとしています。

楽しみにしていた卒園遠足は、ショーや、たくさんの魚をみんなで見ることができ、本当に素敵な思い出になりました。友だち同士でひとつひとつ楽しさや面白さを伝え合い、笑い合う姿を見て、この1年で友だちとのつながりがすごく深まり、お互いにかけてあげのない存在になったのだなと強く感じました。

卒園の話をする、小学校への期待と共に寂しい気持ちも出てきた子どもたち。ばら組みんなで遊べる時間をたくさん作ろうと、やりたい遊びやゲームをみんなで楽しみ、卒園までの時間を大切に過ごしてきました。新渡戸文化子ども園でのたくさんの思い出を胸に、小学校でも自信を持って過ごしてほしいと思います。1年間たくさんのご協力、あたたかいお言葉をありがとうございました。子どもたちの大きな一歩を心から応援しています。(ばら組 安西)



【長時間】

早いもので年長組の生活も終わりを迎えようとしています。長時間保育では、1年間をかけて子どもたちが工夫して遊ぶことができるようになりました。折り紙からブロック遊びまでお友だちと遊びを考えることもできるようになりました。

あっという間の3年間で私自身、子どもたちが卒園していくことにあまり実感がもてません。しかし、卒園式当日、卒園修了証書をもっている姿を見て本当に卒園するんだと思います。年長組の子どもたちと過ごした3年間に一生忘れられない思い出です。保護者の皆様の温かいお言葉のおかげで頑張ることができました。本当に3年間ありがとうございました。

(磯部)



【直前インフォメーション】

○卒園アルバムについて

5月頃、ご自宅に郵送させます。到着するまで楽しみにしてください。

○子ども園の子どもたちのためにありがとうございました。

朝の受け入れと短時間保育の時間に保育してくださいました

渡部先生、文田先生、百瀬先生の3名の非常勤職員・パート職員の先生方が退職となりました。子どもたちのために、いつもありがとうございました。

